

3月・4月 利用者運営委員会からの報告



東日本大震災

被災地支援情報掲示板の設置について

3月11日東日本で発生した大地震で大津波・原発事故という我々が経験したことのない大災害に見舞われました。多くの犠牲になられた方には慎んで哀悼の意を捧げたいと思います。阪神淡路大震災を経験した私たちもあまりの災害の大きさに“いま、私たちに何ができるのか？”という問いに悶々とされた方も多かったのではないのでしょうか。

被災地の方々を勇気付ける取り組みとして、ぷらざこむ1（1階）に支援情報掲示板を設置しました。チャリティーイベントの企画、現地報告会、義援金、救援物資などのさまざまな支援情報を掲示します。

情報提供していただける方は、宝塚社協ボランティア活動センターで所定の用紙にご記入の上、各自掲示物をご用意ください。

この掲示板の取り組みが息の永いものになりますようみなさんの温かいご協力をよろしくおねがいいたします。

“災害支援みんなの広場宝塚”

（福祉コミュニティプラザまつり改め）

5月22日（日）10時～15時半

福祉コミュニティプラザ内
ぷらざこむ1 プレミア宝塚
ガーデニング広場にて
震災支援関連の催し物、屋台、
フリママーケットもあります。



～利用者交流会のお知らせ～

6月16日（木）13時30分～16時

6月18日（土）13時30分～16時

ぷらざこむ1 3階フリースペースにて

ぷらざこむ利用者が集まり交流会を開きます。

申込・お問合せ：ボランティア活動センター
5月末から申し込み開始です。



3月28日 武庫ネーチャーのミーティングで財団と利用者会が説明

財団からのお知らせ

NPO 法人こむの事業所の建物が完成しました。
5月から障害のある方の就労の場として本格的に事業をはじめます。今後ともよろしくお願ひします。



こむの音楽会

チャリティーコンサート

馬頭琴で元気を！

モンゴルのホトランガさんが
「日本の皆様に元気を」と馬頭琴と
歌で応援してくださいませ。

5月14日（土）午後2時～3時

ぷらざこむ1 3階フリースペース

ぷらざこむ1 登録グループ紹介

こむ・コム塾

ボランティアグループとして登録されたのは、平成18年4月で、活動してから満5年が経過したとのことです。

設立当初は、会員数15名でスタートして、平成23年度の会員数44名。

「こむ・コム塾」はパソコンを使ってのボランティア活動を行うのが目的で、「挨拶と笑顔」をモットーとして人材の育成を行い、「丁寧に・感謝の気持ち」を持って社会貢献に努めていきたいとのことです。

主な活動としては、老人福祉センターのパソコンクラブでの講義とサポート、毎月第1・第3木曜日にはボラセンから紹介のあった障害者や高齢者を主体に一般の方にもサポートやアドバイスなど、外出困難な障害者や高齢者向けには個人宅訪問、毎年夏休みには大型児童福祉センターで子どもを対象にクラフト作りなどもやっておられます。その他には、福祉コミュニティプラザ祭、プレミア秋祭にも参加されカレンダーなど提供していただいでい



プレミア宝塚で
子どもパソコン塾

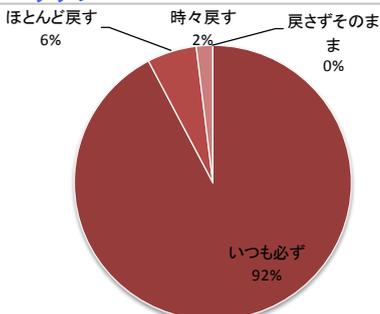
ます。また、個人や他のボランティアグループからの依頼事項にも対応していただけます。

今後の活動方針としては、ボラセンとの連携強化を図り活動の可能性を高める。さらにIT技術を向上し、ボランティアグループと連絡網およびコミュニティの構築を図りたい。市民（特に障害者・高齢者）の交流をパソコンを通じてお手伝いしたい。子どもとの触れ合いもさらに進めたいなどです。最後になりますが、いろんな方に「こむ・コム塾」を利用していただくとともに交流が図れば良いということでした。

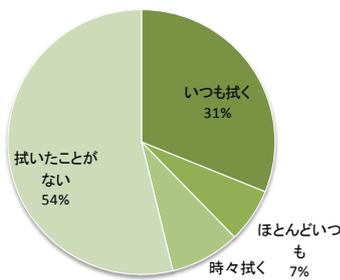


アンケートを実施した利用者運営委員会の
利用促進小委員会と広報小委員会のメン
バー

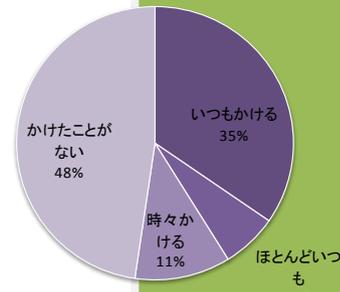
1階フリースペースアンケート集計結果 掃除編



テーブルとイスをもとの位置にもどしていますか？



雑巾でテーブルの上を拭いていますか？



掃除機を毎回かけていますか？

いろんな方が利用しているぷらざこむ1の1階フリースペース。

ぷらざこむ1を宝塚市の建物とっていた方がいたり、使った後は掃除することを知らなかった高校生が掃除機をかけてから帰るようになったり。

ゆっくり新聞を読めるのがうれしいという方や、家に居場所がないからここに来ているとおっしゃる方。

今後も利用についてみんなで考えていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。